

鳥取県の犬及び猫のデータ（平成27年度確定値）

1 犬の登録、狂犬病予防注射実施頭数

平成27年度末の県内の犬の登録頭数は24,456頭で前年度（24,673頭）から減少しています。狂犬病予防注射実施率は74%であり前年度と変わらず、平成26年度の全国平均71.6%を上回っていました。

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
新規登録数	2,072	2,079	2,409	1,969	1,880	1,854	1,665	1,991	1,940	1,815	2,089
登録総数	29,908	28,850	29,306	29,140	28,069	27,283	26,536	26,351	25,409	24,673	24,456
狂犬病予防注射済票交付数	19,691	19,353	19,798	19,477	19,515	18,591	18,275	18,830	18,945	18,255	18,102
予防注射率	66%	67%	68%	67%	70%	68%	69%	71%	75%	74%	74%

2 犬・猫の収容及び引取りの現状

犬の平成27年度の収容・引取り頭数は207頭（うち保護※1頭）で、前年度（250頭）から減少しています。このうち、放浪している犬の収容（捕獲）数は186頭でしたが、このうち身元表示がされていた犬は7頭（犬鑑札2頭、狂犬病予防注射済票3頭、マイクロチップ2頭）のみであり、ほとんどの犬で迷子札や法律で義務づけられている犬の鑑札・狂犬病予防注射済票はつけられていませんでした。（※保護・・・傷病、死体収容。猫も同じ。）

猫の収容・引取り数は871頭（うち保護76頭）であり、所有者からの引取り数は減少していますが、所有者不明の猫の引取りは716頭と依然として多く、ここ数年はほぼ横ばいの状況にあり、このうち多くを子猫が占めています。

【犬・猫の収容数及び引取数（平成17年度～平成27年度）】

	区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
犬	収容	743	598	530	398	342	264	301	261	257	209	186
	保護				6	15	23	15	4	6	14	1
	所有者引取り	466	473	318	210	160	115	107	90	53	23	17
	所有者不明引取り			22	8	23	0	7	13	4	4	3
	収容合計	1,209	1,071	870	622	540	402	430	368	320	250	207
猫	所有者引取り	2,783	2,813	1,015	614	418	327	196	307	265	228	79
	所有者不明引取り			896	1,017	871	818	988	788	811	803	716
	保護			453	168	101	156	77	96	85	76	76
	収容合計	2,783	2,813	2,364	1,799	1,390	1,301	1,261	1,191	1,161	1,107	871
犬猫合計		3,992	3,884	3,234	2,421	1,930	1,703	1,691	1,559	1,481	1,357	1,078

犬猫の収容頭数



3 犬・猫の返還、譲渡及び殺処分の現状

犬の平成 27 年度の返還頭数は 102 頭（前年度 115 頭）、譲渡頭数は 100 頭（前年度 53 頭）であり、返還・譲渡率は 98%と前年度（67%）と比べ大きく向上しました。

平成 27 年度の猫の返還・譲渡率は 12.5%と前年度（6.7%）と比べ向上しました。これは譲渡が進んだためで、飼い主への返還はほとんど出来ませんでした。屋外と屋内を自由に出入りしながら生活している猫の場合、飼い主があきらめてしまうことが多いと推察されますので、引き続き身元表示とともに、室内で飼うことを周知していく必要があります。

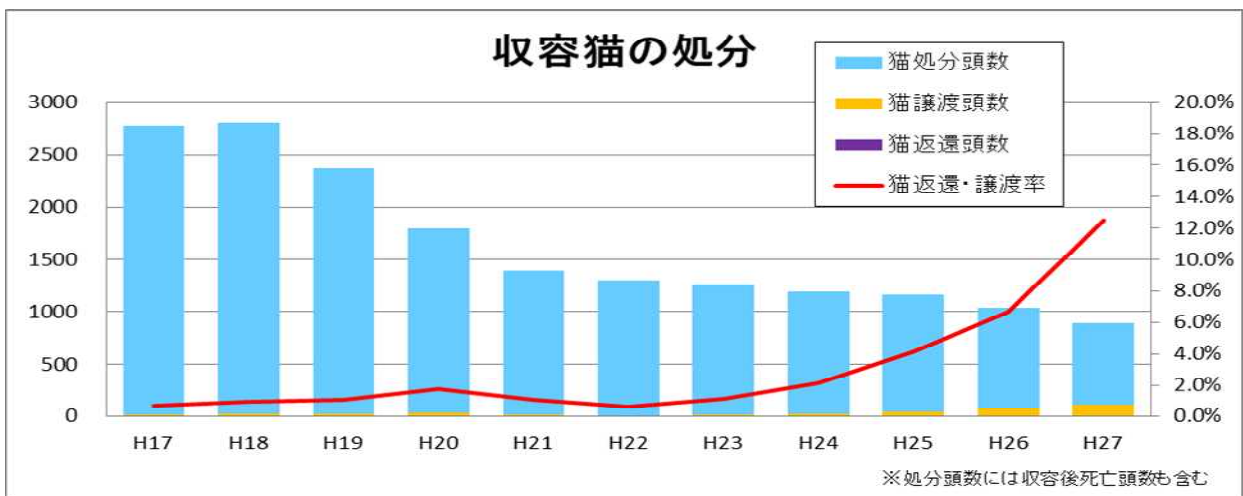
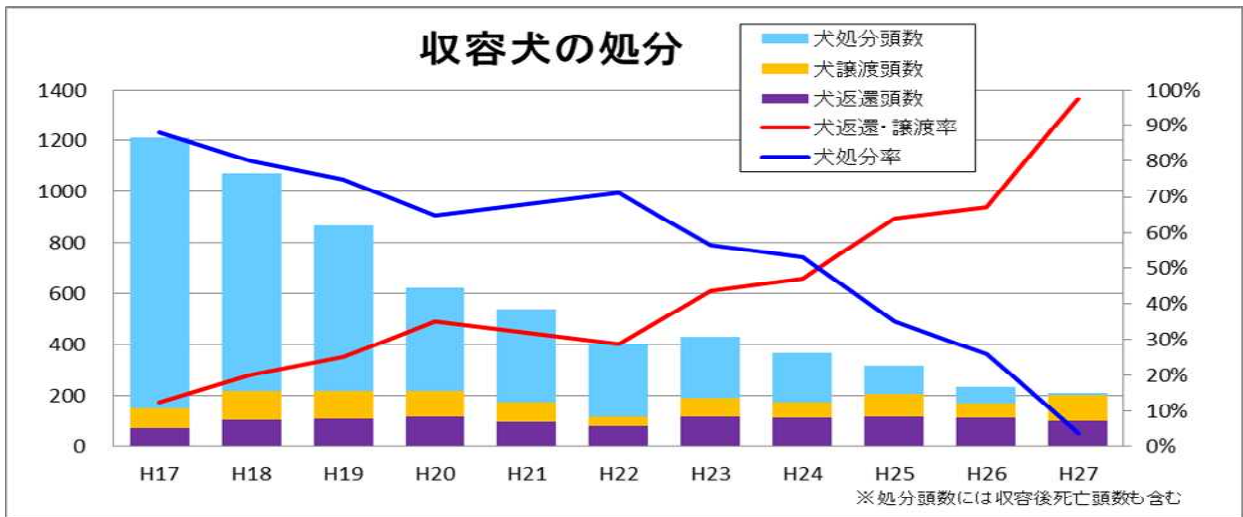
なお、県の動物愛護センター機能を担っていただいている公益財団法人動物臨床医学研究所人と動物の未来センター“アミティエ”での譲渡は犬 28 頭、猫 41 頭でした。

引き続き、収容・引取り頭数の削減を図るとともに、返還率を上げるための身元表示措置の普及啓発や、譲渡推進に取り組んでいきます。

【犬・猫の返還数、譲渡数、処分数（平成 17 年度～平成 27 年度）】

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
犬	返還数	73	106	111	118	96	83	119	112	117	115	102
	一般譲渡数	75	109	107	100	77	33	69	61	88	53	100
	返還・譲渡率	12%	20%	25%	35%	32%	29%	44%	47%	64%	67%	98%
	処分数 (うち収容中死亡)	1,061	856	652	404	367	286	242	195	115 (14)	65 (14)	8 (0)
猫	返還数				1	1	0	0	6	2	2	3
	一般譲渡数	19	27	25	31	14	8	14	20	46	72	106
	返還・譲渡率	0.7%	1.0%	1.1%	1.8%	1.1%	0.6%	1.1%	2.2%	4.1%	6.7%	12.5%
	処分数 (うち収容中死亡)	2,764	2,786	2,339	1,767	1,375	1,293	1,247	1,165	1,113 (232)	959 (205)	788 (177)

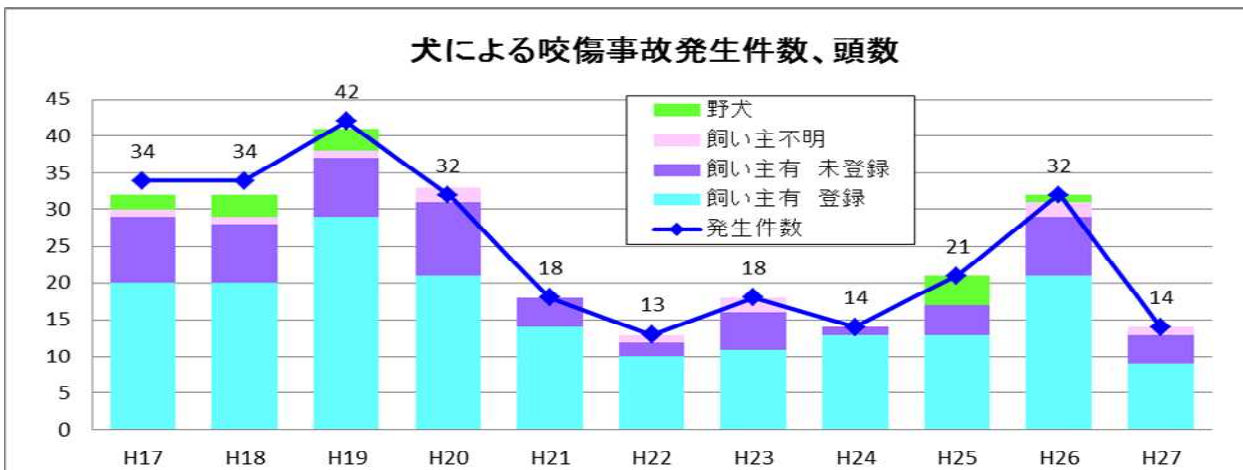
(返還・譲渡・処分の統計値は、平成 25 年度までは収容日としていましたが、平成 26 年度からは実施日を基点としています。このため、平成 26 年度からは収容数と返還・譲渡・処分の合計数は一致しません。)



4 その他

(1) 犬による咬傷事故

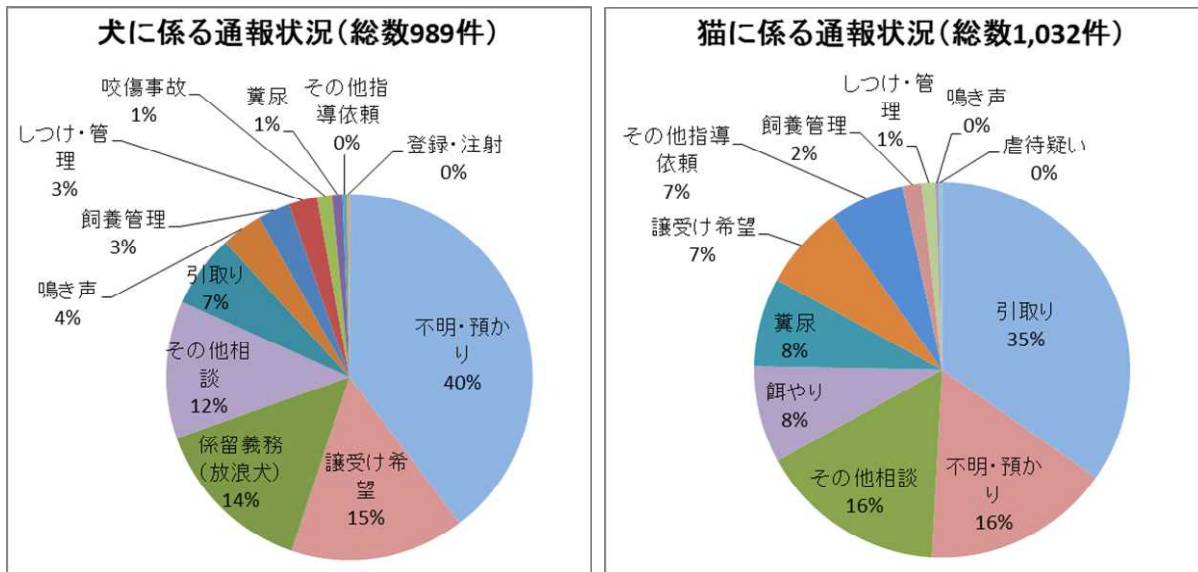
平成27年度の咬傷事故件数は、14件（14頭）で、前年度（32件、32頭）に比べ減少しました。全てが飼い犬による事故で、このうち未登録の犬は4頭でした。犬を飼養する場合は、必ず係留し、散歩の時にはリード等につなぐことが条例に定められており、飼い主は周りの人に危害や迷惑をかけないように常に注意・措置をする必要があります。



(2) 動物に係る通報状況

東部生活環境事務所及び中部・西部総合事務所（以下「各事務所」という。）で受けた動物に関する通報（問合せ依頼、相談）は、犬では「不明・預かり」（収容動物についての問合せ）が最も多く、次いで「譲受け希望」、三番目は係留されていない徘徊犬の苦情が143件（前年度189件）でした。猫では、引取り依頼が359件（前年度325件）と最も多く、次いで野良猫への餌やり・糞尿の苦情が86件（前年度41件）でした。

通報件数が犬989件（前年度850件）、猫1,032件（前年度805件）と増加していることから、引き続き犬・猫の適切な飼養管理について啓発してきます。特に、野良猫への餌やりについては、飼い主として責任を持って不妊去勢手術を行うこと及び室内飼いをすることを啓発していきます。



(3) 引取り依頼の内容

平成27年度に各事務所で受けた所有者等からの引取り依頼の相談件数は、犬64件（前年度67件）、猫359件（前年度325件）とあまり変わらず推移しています。

このうち犬で最も多かったものは、昨年度と同様「飼い主の病気・死亡等による引取り依頼」でした。飼い主の責務として、飼い主に万が一のことがあった場合にペットをどうするかも決めておく必要があります。

猫で最も多かったものは、前年度と同様「所有者不明の猫を拾得した者からの引取り要望」でした。また、所有者からの引取り依頼の理由で最も多かったものは「不妊手術未実施」により飼い猫が子猫を産んでしまったため引き取って欲しいという相談で、次に多かったものは犬と同じく「飼い主の病気・死亡等」でした。猫については、県内の約半数の市町村が飼い主がいない猫の不妊去勢手術に対する助成を始めており、県としてもこの助成事業を支援することにより引取り依頼件数の減少に努めていきます。

【引取り依頼相談の内容（件）】

	所有者不明(拾得)	転居	繁殖制限未実施	飼い主の病気・死亡等	動物の老齢・傷病等	経済的理由	問題行動	近所からの苦情	その他	合計
犬	0	7	0	22	13	4	11	2	5	64
猫	264	3	21	20	2	12	1	7	29	359

(4) 地域による特徴

ア 狂犬病予防注射接種

犬の登録頭数は人口に比例して、東部地域及び西部地域での登録頭数が多いですが、登録頭数に対する予防注射済票交付数の割合（以下「予防注射接種率」）は、東部が高く西部が低い状況です。市町村別でみると、予防注射接種率は58.9%から96.9%と大きく差があり低い市町村を中心に、狂犬病予防接種の意義と狂犬病予防法第5条に定められた飼い主の責務であるということを引き続き啓発していきます。

イ 所有者不明の猫の引取り

所有者不明の猫の引取り頭数は人口が多い市街地が多く、人口千人当たりの換算した引取り頭数は、多い順から、西部(1.68頭)、東部(1.06頭)、中部(0.74頭)という結果でした。

○平成27年度市町村別実績

自治体	登録頭数 (期末現在) A	予防注射済票交付数			予防注射 接種率 (%)	所有者不明の猫の引取り頭数			
		集合注射	個人注射	計		成猫	子猫(90 日齢以 内)	計	人口千人 当たりの 頭数
鳥取市	7,362	2,487	3,481	5,968	81.1%	33	123	156	0.81
岩美町	482	209	157	366	75.9%	4	15	19	1.66
八頭町	775	408	205	613	79.1%	7	36	43	2.53
智頭町	320	163	63	226	70.6%	16	11	27	3.83
若桜町	166	84	17	101	60.8%	0	0	0	0.00
小計	9,105	3,351	3,923	7,274	79.9%	60	185	245	1.06
倉吉市	1,976	888	640	1,528	77.3%	0	42	42	0.86
湯梨浜町	635	216	382	598	94.2%	0	4	4	0.24
三朝町	279	110	124	234	83.9%	3	8	11	1.69
北栄町	850	289	339	628	73.9%	2	8	10	0.68
琴浦町	977	301	348	649	66.4%	1	9	10	0.57
小計	4,717	1,804	1,833	3,637	77.1%	6	71	77	0.74
米子市	6,398	976	3,046	4,022	62.9%	21	203	224	1.52
境港市	1,593	435	734	1,169	73.4%	7	49	56	1.64
南部町	589	175	204	379	64.3%	6	19	25	2.28
伯耆町	677	158	283	441	65.1%	5	32	37	3.33
日吉津村	157	75	53	128	81.5%	0	3	3	0.87
大山町	637	351	219	570	89.5%	4	19	23	1.41
日南町	256	141	42	183	71.5%	6	2	8	1.67
日野町	148	86	45	131	88.5%	4	4	8	2.40
江府町	179	108	60	168	93.9%	0	10	10	3.33
小計	10,634	2,505	4,686	7,191	67.6%	53	341	394	1.68
鳥取県 (H27度)	24,456	7,660	10,442	18,102	74.0%	119	597	716	1.26

※人口は鳥取県年齢別推計人口（平成27年10月1日現在）第3表市町村別推計人口を参照